



田島バレーボール スポーツ少年団

田島・田島二・松沢小の混成チーム

→ 18ページで紹介

P 2～5 第1回定例会

P 5 第1回臨時会

P 6～14 一般質問・町政を問う

P15 行政視察報告・議員研修会参加報告

P16 総務委員会活動報告、

教えて!んだべえ、表彰・受賞

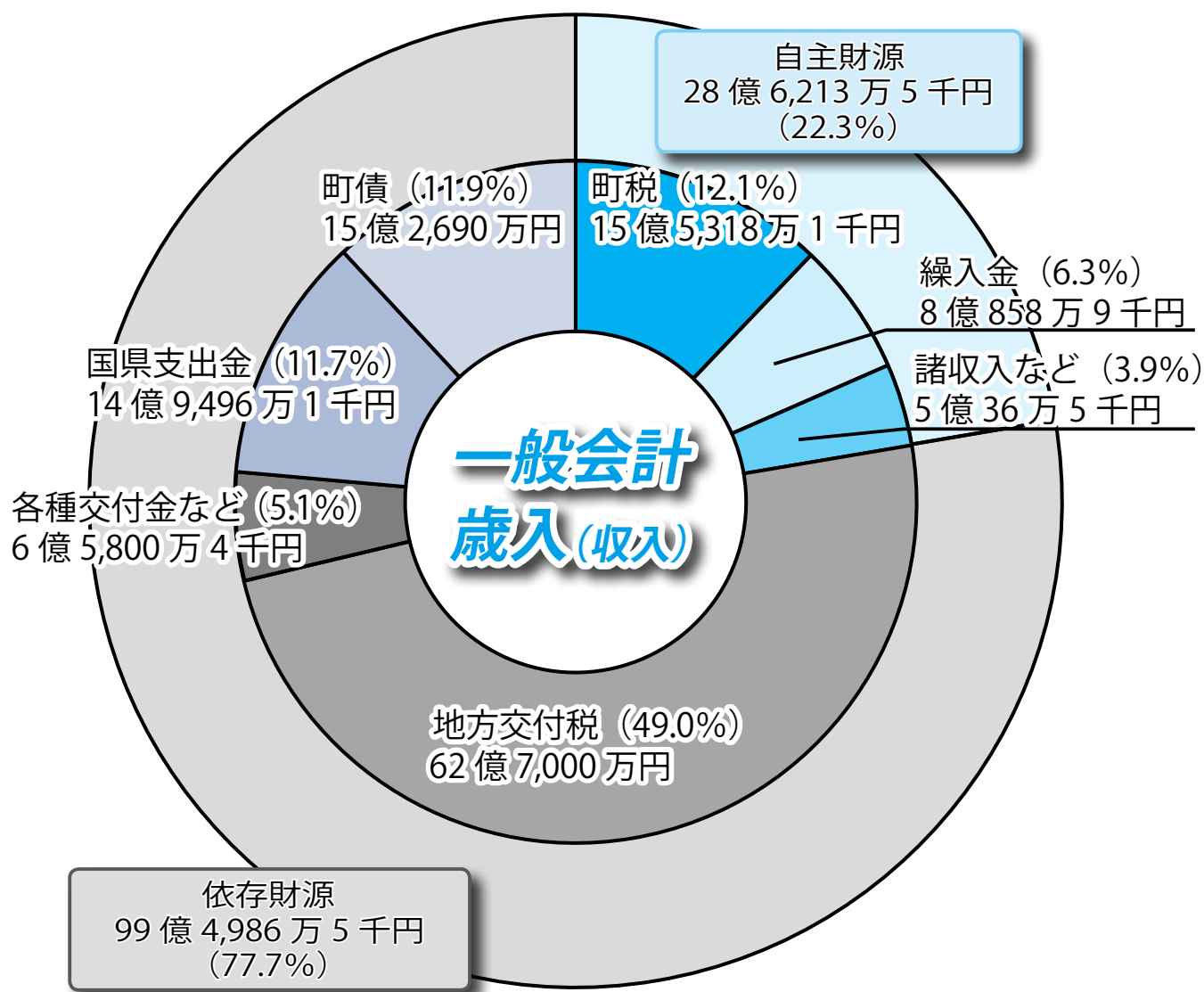
P17 議長メッセージ

P18 はばたけ! 南会津の子どもたち

228万9千円

一般会計
128億1,200万円

第
1
回
定
例
会



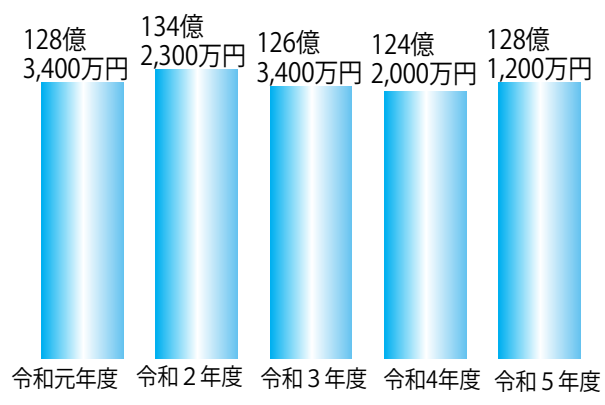
【当初予算のポイント】

令和5年度の一般会計当初予算は、歳入・歳出の額がそれぞれ128億1,200万円となりました。前年度と比較すると、3億9,200万円増加しました。

本町は合併から18年目を迎え、合併特例による財政優遇措置期間が平成27年度で終了し、さらに激変緩和期間が令和2年度で終了となりました。

町の財政は地方交付税をはじめとした依存財源(77.7%)の動向に大きく左右される財源構造となっています。

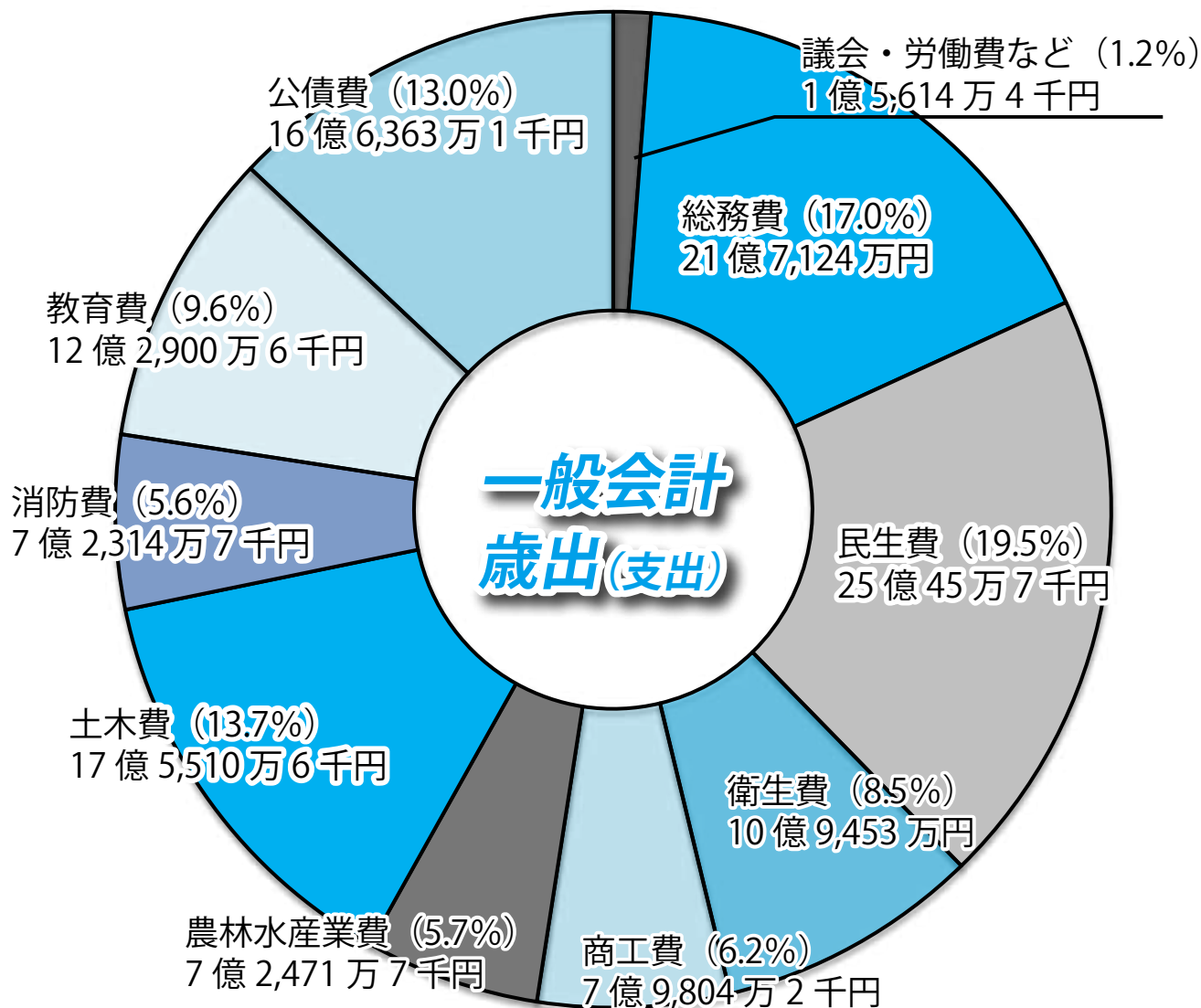
一般会計当初予算の推移



令和5年度 当初予算

総額190億2,000万円

第1回定例会



【令和5年度各種会計当初予算】

会計区分	一般会計	特別会計			企業会計	
		国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険	水道事業	下水道事業
予算額	128億1,200万円	16億2,900万円	2億4,800万円	22億3,700万円	10億8,496万8千円	10億1,132万1千円
前年度比	3億9,200万円	-6,100万円	-580万円	-1,100万円	153万9千円	732万1千円

新規事業一覧

【一般会計】

事業名	予算額 (国県支出金)	事業目的・内容
コンビニ・マイナンバー利用 住民サービス向上事業	805万円 (402万3千円)	マイナンバーカード利用により、夜間、休日の証明書類の交付や納税収納できるシステムを導入し、マイナンバーカードの普及促進にともなった、住民サービスの向上を図る。
障がい者入所支援施設改修事業	1,000万円 (-)	障がい者支援施設あかまつ荘の改修工事にかかる経費について補助し、施設内の環境改善と利用者の利便性を図る。
保育所入所応援助成金事業	1,141万1千円 (-)	仕事と子育ての両立をしている「0～2歳児」の保育所入所児童を持つ保護者を応援するため、保育料の負担割合に応じて助成金を給付し、子育て支援の充実を図る。
結婚支援事業	99万円 (74万2千円)	男女の出会いを創出するため、県合同婚活イベント1回、町単独婚活イベント2回を実施する。また、結婚を希望する独身の方向けにスキルアップセミナーを実施する。
妊娠・出産21プロジェクト事業	853万4千円 (355万4千円)	出産・子育ての環境を整備する経済的支援と併せて、妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じる ^{ぼんそうがたしえん} 伴走型支援を行い、出産・子育てのさまざまなニーズに即した支援の充実を図る。
働き手確保支援事業	90万円 (45万円)	雇用・労働状況調査で最も要望の多かった町内事業者の人手不足を解消し、持続可能な事業活動を支援するため、求人活動に係る経費の一部を助成し、働き手の確保につなげる。
チャレンジ農業支援事業補助金	140万円 (-)	新たな高収益作物の導入、販売促進などにより農業所得の向上を目指す方々の取組を支援する。
環境保全型農業直接支払事業	12万5千円 (9万3千円)	農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の健全な発揮を図るために、環境保全に効果の高い営農活動に対して支援をする。
広葉樹材利活用推進事業	190万6千円 (95万3千円)	広葉樹材の普及・促進につながる活動を支援する。
まちなか空き店舗等利活用支援事業	210万円 (25万円)	中心市街地の活性化やまちなかのにぎわい創出に資するため、中心市街地の空き店舗などを利用して事業を始める事業者などに対して、店舗の改修費用や賃借料の一部を助成する。
星空誘客事業	282万9千円 (-)	星空を観光資源として活用し、自然体験、宿泊と組み合わせた観光商品を開発することにより、観光誘客を図る。
旧さゆり荘等解体撤去工事	2億円 (-)	旧さゆり荘及び付属施設の解体撤去を行う。
御蔵入交流館設備改修事業	9,980万円 (-)	空調設備を更新し、町民が快適な環境で芸術文化活動に取り組める場を提供するとともに、機器の効率的な稼働と長寿命化を図る。

第1回定例会

【一般会計】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業

事業名	予算額 (国県支出金)	事業目的・内容
原油価格等高騰対策事業	4,000万円 (1,900万円)	町内に事業所を有する中小企業などのうち、燃料費及び光熱費の高騰の影響を大きく受ける事業者に対してその差額の一部を助成し、事業の継続と雇用の確保を支援する。
緊急経済対策利子等補給事業	1,024万4千円 (500万円)	金融機関などから新型コロナウイルスに対応するための融資を受けた町内事業者に対し、利子および保証料を補給することにより、経営の安定化を図る。

令和5年3月10日～3月17日 全議案を可決しました。

令和5年第1回定例会が開催され、提出された議案と諮問合せて19件を可決しました。
(掲載の質問と答弁は抽出・要約したものです。)

議案第10号

令和4年度南会津町一般会計補正予算(第10号)

繰越明許費

価格高騰緊急支援給付金事業について

議員の質問

世帯人数にかかわらず1世帯5万円だが、今後世帯の人数に応じた給付の考えは。

執行部 答弁

この事業では世帯で一律の給付としましたが、世帯の構成人数に応じた制度設計も必要であると考えています。

議案第9号

教育委員会委員の任命について

全会一致で同意

任期満了に伴う教育委員会委員の任命案が提出され、審議の結果、中山美華氏の再任を全会一致で同意しました。

諮問第1号・諮問第2号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

適任と認める

人権擁護委員を推薦するため、人権擁護委員法の規定により議会
の意見を求められた結果、
果、舟木由紀子氏(再任)、目黒恵子氏(新任)を適任と認めました。

議案第11号

令和5年度南会津町一般会計予算

土木費

社会資本整備総合交付金事業について

議員の質問

松下住宅建設の今後の計画は。

執行部 答弁

年1棟を目途に建設を進めていきます。

教育費

教育費全般について

議員の質問

市町村対抗の軟式野球やフットボール大会などの参加費用の補助だけでなく選手の準備努力に

執行部 答弁

日頃の努力に対しての援助は。いきたいと考えています。

議案第15号

令和5年度南会津町水道事業会計

議員の質問

職員給与費補助額の内容は。

執行部 答弁

委託で5.5人分の人員削減となり、他の事務に就くこととなります。

執行部 答弁

水道事業は費用が収益を上回るため、一般会計より1名分の給与を補助しています。

議員の質問

委託することで予算の削減はあるのか。

議員の質問

担当町職員の配置は。

執行部 答弁

大きな変化はありません。

総務委員会提出議案

国へ意見書を提出

採択 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

意見書の要点

同一労働同一賃金、コロナ感染の影響を見据えたセーフティネット強化、人口流出抑制策として、最低賃金引き上げと早期発効は重要な政策。
栃木県との金額格差は、郡内からの労働人口流出要因であることは否定できない。

令和5年2月3日

報告と議案各1件を可決しました。

報告第1号(専決)

工事請負契約の一部変更について(役場本庁舎庫庫倉庫建設事業)
変更前1億835万円
変更後1億1056万1千円
(221万1千円増)

議案第1号

南会津町一般会計補正予算(第9号)

民生費

価格高騰緊急対策給付金事業

衛生費

町民税非課税世帯への臨時特別給付金
1世帯5万円(総額3300万円)
妊娠・出産21プロジェクト事業
出産・子育て応援交付金

衛生費

出産・子育ての環境整備に係る支援(伴走型支援) 総額540万円

町政を問う 一般質問

9人の議員が登壇

登壇順序・質問項目

① 湯田 哲 議員・・・7分

1. 本町の豊富な水資源による水力発電で産業の活性化を
2. 町内のさまざまな会社の技術・知恵を結集し、新産業を誕生させ雇用の創出を

【質問事項のみ表示】

3. 林業活性化の最大のカギ「森林所有者への利益還元」実現への計画は

【質問事項のみ表示】

4. 解体を待つ空き校舎の利活用を本気で考える時では

【質問事項のみ表示】

5. 郷土の「歴史や文化を学ぶ場」として空き店舗を活用し町内活性化を

【質問事項のみ表示】

② 大桃 英樹 議員・・・8分

1. 若い人に魅力あるまちづくりを

2. 職員研修の充実を

【質問事項のみ表示】

3. 教育における少子化の影響は

③ 渡部 訓正 議員・・・9分

1. 県立南会津病院の充実などをはじめ、国、県の動きに注視し、素早い対応を

2. 国道 289 号バイパス沿線の活性化を

3. 集落の元気づくりを

【質問事項のみ表示】

④ 室井 英雄 議員・・・10分

1. 消防団組織再編の計画は

2. 準中型免許取得に支援を

⑤ 丸山 陽子 議員・・・11分

1. 認知症検査の毎年実施を

⑥ 五十嵐芳道 議員・・・12分

1. まちづくり出前講座で家庭ゴミ減量への理解を

2. ラジオ難聴地域解消へ中継局の設置を

⑦ 楠 正次 議員・・・13分

1. 公衆トイレ設置で観光振興を

【質問事項のみ表示】

2. 観光大使制度は

【質問事項のみ表示】

3. びわのかげ運動公園などを総合運動場に整備を

4. 原油価格等高騰対策事業は

⑧ 馬場 浩 議員・・・14分

1. 廃校後の南会津高校の利活用は

2. 会計年度任用職員の待遇は

3. 子育て支援は

4. 一般質問等答弁事項の進捗状況は

【質問事項のみ表示】

【一般質問とは】 町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。令和5年第1回定例会の一般質問は、次の日程で行われました。

3月15日(水)

登壇順序	氏名	午前・午後
1	湯田 哲	午前1
2	大桃 英樹	
3	渡部 訓正	午後1
4	室井 英雄	
5	丸山 陽子	午後2
6	五十嵐芳道	

3月16日(木)

登壇順序	氏名	午前・午後
7	楠 正次	午前1
8	馬場 浩	



南会津町議会中継
【YouTube】

町議会中継は「午前・午後」の時間帯別になっています。

※一般質問は、スマートフォンなどで右記QRコード（町議会中継【YouTube】）を読み取りご覧ください。



湯田 哲議員

水力発電で産業の活性化を

町長 ↓ 可能性もあるが側面的支援で

問

ガソリン・電気などの大幅な値上がりは、電気を使う製造業の経営を圧迫していると予想します。

本町の豊富な水資源による水力発電を行い「電気を自給できる町」で、企業誘致を進めては。

町長

電気料高騰は電力消費量の多い製造業にとって大きな負担になっていると認識しています。

また、地域特性をいかした方法で電力を補うことは持続可能な社会構築にもつながると考えられます。

しかし、水力発電は初期投資費用が大きいなどの課題も多く、現在のところ考えていません。

問

町内で民間発電会社設立をサポートし、安い電気代で「電気の地産地消の町」での企業誘致は。

町長

そのような方々からの要望があれば、情報提供などの支援をさせていただきます。

しかし、町が過度に関与すべきものではないと考えています。

問

旧針生発電所の導水路を利用すれば建設費を抑え発電所ができると考えますが、町の考えは。

町長

構築物が利用できる可能性があります。町が直接関与するのではなく、町は参入事業者に対し側面的支援を行うというスタンスです。



当時の針生発電所
(昭和44年頃)

その他の質問

- ・ 町内のさまざまな会社の技術・知恵を結集し、新産業を誕生させ雇用の創出を
- ・ 林業活性化の最大のカギ「森林所有者への利益還元」実現への計画は
- ・ 解体を待つ空き校舎の利活用を本気で考える時では
- ・ 郷土の「歴史や文化を学ぶ場」として空き店舗を活用し町内活性化を



大桃英樹議員

若い人に魅力あるまちづくりは

町長 ↓ 財政状況を踏まえ判断

問

若い人が多く利用する野球場や体育館、室内トレーニング施設などを更新する考えは。

町長

建設後かなりの年数が経過しており、建替が必要と考えますが、財源の状況を踏まえ判断していきます。

問

廃校などを利用し、子どもたちが遊べる室内遊び場整備の考えは。

町長

現時点で整備する考えはありません。現在の施設利用状況と公共施設等総合管理計画をもとに調査研究していきます。

◆これまで除却・譲渡した公共施設と面積

除却棟数	63棟
面積	約9,129平方メートル
譲渡棟数	5棟
面積	約350平方メートル

問 公共施設等総合管理計画の進捗状況と課題は。

町長

施設の除却の状況は表の通りです。本町は類似団体と比較しても非常に多くの公共施設を抱えており、老朽化も進んでいることから維持更新に多くの経費が見込まれることが課題です。

少子化の影響は

町長 ↓ PTA活動や部活動に影響

問

過去5年間の町内出生数は。

町長

表の通りです。

◆過去5年間の出生数

平成29年度	84人
平成30年度	58人
令和元年度	61人
令和2年度	56人
令和3年度	53人

問

学校運営への影響は。

町長

学級数減に伴い、教職員数が減ることによって施設管理や行事運営が困難になることなどや、保護者の減少によってPTA活動もこれまでのように行えなくなるなどあげられます。

また、中学校では部活動の種類が少なくなり、生徒のニーズに応じた活動ができなくなっている学校もあります。

その他の質問

・職員研修の充実を



渡部訓正議員

県立病院充実に素早い対応を

町長↓4町村長・議長と協力し取り組む

問

県立病院長の退任に伴う院長確保と病院の体制拡充について、郡内4町村長・議長合同での要望書を提出したとのことですが、新病院長の配置見通しは。

また、地域医療の充実は、町民が最も高い関心を持っていますので、町民を巻き込んだ運動展開を考えることが必要では。

町長

要望書提出後も郡内4町村長で協議を重ね、県病院局への訪問も繰り返してきました。

2月15日の病院局訪問では「4月1日付で、確実に配置できるような万全を期す」との報告を受けました。新病院長決定まで、気を緩めないで要望活動を続けます。

また、地域医療の充実に向け、4町村会議長会で協力し、取り

組んできました。

令和2年度の、整形外科の常勤医師削減では、郡内で署名活動を行い整形外科の常勤医師を確保した実績もあります。今後、関係町村と協議し進めます。

国道289号バイパス沿線の活性化を

町長↓看板やマップを作成する

問

鎌倉崎・松下線「跨道橋」が完成し、国道289号線田島バイパスと跨道橋を利用する交通量の増が予想されます。以前、バイパス沿線の活性化策を質問した際の答弁は「中心市街地にも足を運んでいただけの仕掛けづくりが重要。関係機関と連携しパンフを作成したり、SNSなどを活用した情報発信が効果的」でしたが、どのように行っているか。

町長

現在は、施設ごとにSNSなどの情報発信に留まっています。

バイパス沿線からまちなかへの誘導は重点

施策であり、案内看板や散策マップを作成するなどし、楽しんでいただけるような仕掛けづくりを進めていきます。



完成した鎌倉崎・松下線「跨道橋」

その他の質問

・集落の元気づくりを



室井英雄議員

消防団組織再編の計画は

町長 ↓ 消防団本部と意見交換を行う

問

第2支団（西部地域）で実施される再編の内容は。

町長

館岩地域を管轄している南会津町第2支団第1分団で、現状の8部編成から6部編成への再編を検討しています。

問

第1支団（田島地域）の組織再編は。

町長

現在のごころ、再編の協議および調整は行われていません。

問

地域の防災力が低下した場合の町の対応は。

町長

防災力の低下にならないよう、引き続き地域コミュニティでの、共

助による防災活動の推進を支援します。

問

南会津町消防団組織再編基本計画（仮称）などを策定する考えは。

町長

現時点ではそのような計画を策定する予定はありません。

問

しかし、消防団員の減少や部の再編という課題は、その推移を注視していく必要があると認識しています。

準中型免許取得に支援を

町長 ↓ 負担軽減の検討をする

問

更新される車両の総重量と最大積載量は。

町長

ポンプ自動車4980キログラム、小型動力ポンプ付積載車3570キログラム、消防車両は貨物車両に区分されていないので、最大積載量の表示はありません。

問

更新にあたり普通免許で運転できる車両の選択肢はなかったか。

町長

装備品などを含めると車両総重量が3.5トン以上になるため、普通免許で運転できる3.5トン未満は難しいと考えます。

問

免許取得に国や県の支援、あるいは町独自の支援はあるか。

町長

現在、県や本町においての支援はありません。国においては対象経費の2分の1を支援する交付税措置があります。

町として、準中型免許取得費用の負担軽減について検討します。



令和4年度更新した小型動力ポンプ付積載車（中荒井地区）



丸山陽子議員

認知症検査の毎年実施を

町長 ↓ 慎重に判断していきたい

問

我が国は、高齢化の進展に伴い、認知症高齢者が増加し、2025年には認知症有病者数が700万人に至ると推計されています。

本町においても交流サロンや運動などを通して、介護予防や健康づくりに取り組んでいますが、認知機能の低下や認知症のリスク低

減に向けての取り組みも重要と感じます。

認知症を早期に発見し、早期に対応することで認知症の進行を遅らせ、重度の介護状態を予防し、認知症の人とその家族の皆さんが安心して暮らすことができるように基本検診と同時に認知症検査を毎年実施し、認知症の

早期発見、早期治療につなげてはと考えますが町の考えは。

町長

認知症は、ほかの病

気同様に、早期に発見して適切な対応を取ることで治療や進行を抑えることも可能な場合があると認識しています。

現在町では、認知症サポーターや民生児童委員と地域包括支援センターでの情報共有による早期発見・対応のほか、^{*}認知症ケアパ

スを配布するなどし、地域内の啓発活動にも取り組んでいます。

議員お質しの「基本健診と認知症検査の同時実施」については、より広い町民を対象として、認知症の早期発見をする上で非常に効果的であると思われる。

しかしながら、認知症の検査方法の検討や検査時間の増加による

日程の調整、検査に要する費用やその負担割合をどうするかなど、さまざまな調整が必要となることから、実施に向けては慎重に判断していきたいと考えています。



^{*}「認知症ケアパス」とは

認知症の疑いから発症、進行とともに変化していく状態に応じ、どのような対応、支援体制があるのか大まかな目安を示した冊子。

状態に応じた町のサービスや相談窓口の手引き。



五十嵐芳道議員

出前講座でゴミ減量へ

町長↓講座内容の充実を図る

問 家庭から出されたゴミは東部・西部の両クリーンセンターで処理し、焼却後の灰や分別出来ない物は、地域に最終処分場がないため他県にある施設で埋め立てています。

ゴミ減量化への関心を高めるため、まちづくり出前講座に最終処分場までの流れが学べる内容を加えては。

町長 福島県はゴミ排出量が全国ワースト2位でリサイクル率はワースト1位のため対策が必要です。町では分別などが学べる「かんたん、ごみの出し方」をま



東部クリーンセンターが利用している最終処分場（米沢市）

ちづくり出前講座で実施しています。その中で最終処分場までの流れも説明していますが、今後ともゴミへの意識が高まるよう周知内容の充実に努めます。



ラジオ中継局（田島地域大町）

ラジオ難聴解消に中継局設置を

町長↓会津地域の自治体と連携し取り組み

問 ラジオは情報源としてなくてはならないものです。しかし町内の難聴地域では聞くことができません。

インターネットラジオの普及もありますが普通のラジオとは違います。

難聴地域だった金山町や昭和村では中継局が設置されていますが、同様の方法で設置する考えは。

町長 金山町、昭和村の事業は費用が1億円以上でその3分の2が国庫補助と聞いています。面積の広い本町に中継局を設置し維持するには極めて多額の費用が必要と思われれます。

スマートフォンなどのラジオ放送など技術革新は進んでいます。ラジオ放送を聴くことが出来るように会津地域の町村と連携し、難聴地域解消に取り組んでいきます。



楠 正次議員

運動公園を総合運動場に

町長 ↓ 財源確保に向けた検討を進める

問

令和2年3月の第一回定例会で「会津を拓く最重点要望事項として県営体育館の整備を要望しており、これらの動きを注視し、全天候型運動場へ改修を含めて検討する」との答弁がありました。現状と今後の展望は。

町長

現在も「会津を拓く最重点要望事項」として、県営体育館の整備を要望しています。首都圏からの合宿誘致と地域活性化のため、引き続きびわのかげ公園などの施設整備について、関係者との協議や財源確保に向けた検討を進めます。

◆町内の運動公園利用状況（延べ人数）		
年度	びわのかげ運動公園	しらかば運動公園
令和元年度	39,367人	1,675人
令和2年度	19,323人	872人
令和3年度	32,291人	740人
令和4年度	(2月末時点) 40,082人	(2月末時点) 1,556人

原油価格等高騰対策事業要綱改正の理由は

町長 ↓ 当初の想像を超える光熱費高騰

問

令和4年度上半期に実施された本事業の要綱を改正し、当初の支給上限額を超えた申請事業者に追加支給したとのことですが、要綱改正日、改正理由、改正内容は。

町長

要綱は令和5年2月9日に改正しました。47事業者から申請がありました。当初の想像を超えて、追加の支援が必要と判断しました。当初は一事業所の助成額30万円、複数の対象事業所を持つ場合は50万円の上限で交付しましたが、上限額を100万円に引き上げました。また、12月27日までに申請され、当初の助成上限額をすでに受領された15事業者には差額を追加交付できるようにしました。

その他の質問

- ・ 公衆トイレ設置で観光振興を
- ・ 観光大使制度は



馬場 浩議員

廃校後の南会津高校の利活用は

町長 ↓ 実情に合わせて関係機関と協議

問

県は空き校舎や土地について、所在町村に利活用を希望する場合は無償譲渡する方針を出したが、町の利活用の考えは。

町長

具体的に示された支援策について、地域の事情に合わせて利活用が可能か、住民の意見を反映させながら関係機



南会津高等学校 南郷校舎

関と共に協議を進めていきます。

会計年度任用職員の待遇は

町長 ↓ 一部勤務時間の変更と配置部署の見直しを予定

問

会計年度任用職員の待遇はどのようになるのか。

町長

令和5年度から一部勤務時間の変更と配置部署の見直しを予定して

います。

これは、会計年度任用職員制度導入後3年が経過することから、配置部署の業務内容や勤務状況を勘案して、実態に合わせた適正配

置とするものです。

子育て支援の状況は

町長 ↓ 子育てしやすい環境整備に取り組んでいる

問

町が関与している会社、団体、職場での労働環境や体制で子育て支援の取り組みは。

町長

各法人、団体では、令和4年4月1日から段階的に施行された育児、介護休業法に合わせて、男子育児休業取得促進をはじめ、就労

規則を改正し、子育て中の保護者にとって仕事と育児の両立が可能となるよう有給休暇制度や、出産育児に関する特別休暇制度を設けています。また、特別養護老人ホームなどでは、子育て中の職員の夜間勤務対応に配慮するなどの取り組みも行っている。と報告を受けており、それぞれの職場において子育てしやすい環境整備に取り組んでいます。

その他の質問

・ 一般質問等答弁事項の進捗状況は

令和5年2月20日～2月21日

東京電力福島第一原発を視察【総務委員会】

東日本大震災から12年が経過しました。総務委員会では廃炉作業が進む東京電力第一原子力発電所と南相馬市を訪問し、復興状況を確認しました。※南相馬市視察については紙面の構成上割愛します。

目的

議会では令和3年9月定例会で国に対し、ALPS処理水の海洋放出方針の再検討を求める意見書を提出したことから、東京電力第一原子力発電所の廃炉作業と処理水の現状を視察しました。

廃炉状況

事故を起こした原子炉から約100mのところまで足を運び、見学しました。近づくにつれ身につけたガイガーカウンターが示す放射線量は高くなり、緊張が走りました。現在、広大な敷地の約96%は防護服なしで作業できるようになっているとのことでした。

事故の重大さ

まず、廃炉記念館で事故の原因や経過を詳細に説明する映像を視聴し、改めて事故の重大さや地元住民に与えた被害の大きさを確認しました。

水素爆発により大量の放射性物質が飛散し、10万人以上の住民が避難しました。避難指示解除準備区域・居住制限区域は2020

年3月に全て解除されましたが、帰還困難区域では一部地区を除き避難指示が続いています。

処理水海洋放出

政府では春から夏にかけてALPS処理水を海洋放出するとしています。東京電力によると、放射性物質で汚染された水はALPS処理（多核種除去設備等）により、トリチウム以外の放射性物質は取り除くことが可能であり、トリチウムについても水と性質が極めて似ているため、人間の体内に蓄積されることはなく排出されること、海洋放出についても国際基準よりもかなり低いレベルで放出を予定しているとのことでした。

合意形成は道半ば

国や東京電力では住民説明会や座談会を開催するとともに、高校生など若い世代への出前講座を開催していますが、地元住民の理解はまだ十分とはいえません。また、放出による風評被害対策も十分に検討していく必要があると考えます。

◎参加委員

委員長 大桃 英樹
副委員長 湯田 良一
委員 湯田 浩
馬場 浩
星 光久
室井 嘉吉



令和5年2月24日（議場にて）

南会津町議会議員研修会開催

演題「近年急増した南会津のニホンジカはどこから来たのか」

喫緊の課題である有害鳥獣対策について研修しました。今回の内容を町の対策に生かすことが求められます。



講師：福島大学 准教授 兼 講師 仲野 伸吾

内容要点

東北地方でニホンジカは急速に分布拡大している。

1978年には福島県にシカの生息地は無かった。1987年に檜枝岐村で捕獲され、現在では南会津から裏磐梯に分布している。

日光尾瀬からのルートと日光市の別ルートから北上することで拡大し急速な増加。

今のところシカを減らす手法はない。増えに行くことを前提とし

た対策に。

南会津町は対策の先進地。対応方法など蓄積した知見を内外に周知し、「南会津町の対策が悪い」などの風評被害を防ぐ。

今後は農業被害だけでなく、交通事故の対策も必要。

◆福島県内のシカ捕獲数	
年度	捕獲数(頭)
2004	68
2020	1,065

出典「福島県2021」

令和5年2月8日

高畑スキー場・花木の宿を視察

指定管理会社の㈱DMC aizuから経営課題などについて伺いました。

高畑スキー場

今シーズンからスノーボーダーも滑走可能とし、利用者拡大を目指しています。2月の時点でボーダーの利用は全利用者の1割程度で、スキーヤーとのトラブルもないとのこととです。

1月14日と2月5日に営業中のリフトが乗客を乗せたまま停止する事故が発生しました。ブレーカー（配線用遮断器）の故障が原因との判断で、交換したが、2月18日に再発したため、現在、設置メーカーと原因の調査をしているとのことでした。

他のスキー場にはない試みとして自動ワックス塗布機械・モーター

シヨンレコーダーを導入しているとのことと、今後より多くの方に利用いただける施設になることを期待します。



花木の宿

同社による「離れ」の改修が行われ、12月20日に引き渡しが完了しました。

客室を視察しましたが、南会津らしい木造建築を意識した作りとなっており、お客さまに喜んでいただけるものと期待しています。

経営課題など

従業員が不足している状況にあります。特に料理人の確保が急務で、上質で安定したサービスを提供していくためには改善が必要です。

住み込みで働く人のための住宅をどう準備するかが課題であるとのこととです。

現在は付属施設を改修することで確保していますが、町の空き家対策と合わせた対応が取れないか、担当課に検討を依頼しました。

◎参加委員

- 委員長 大桃 英樹
- 副委員長 湯田 良一
- 委員 馬場 浩
- 委員 湯田 哲
- 委員 星 光久
- 委員 室井 嘉吉

教えて！んだべえ 議会のこと



○その2 「議会って、どんなところ？」

議会って役場の3階にあるけどどんなところだべ

議場の他に会議室や議会事務局もあるべ。



【議場】議長席（写真中央） 議員席（左側）、執行部席（右側）

議場は定例会や全員協議会など、みんなで話し合う時に使う場所で、議員は議員パッチ

全国町村議会議長会表彰 自治功労者表彰

議員在職15年以上 湯田 哲 議員



を付けて会議にのぞむ 神聖な所だべ。

議会って何してるか、もっとわかるべ。百聞は一見にしかずだべ。



町議会議員の証しであるバッジ

議会の会議でも、委員会は会議室を使って

いるべ。 1年間に4回ある定例会を傍聴すれば



【議場】傍聴席

「長い間ありがとうございました」



南会津町議会議長
室井嘉吉

「議会だより」をご覧いただきありがとうございます。

町民の皆様には日頃から町議会の活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

この度、4年間の任期最後の定例会が閉会いたしました。

任期中、議会は執行部の事業

施策などのチェック機能を發揮し、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、町民の安全・安心の確保、町経済の活性化や地域の振興などの重要課題に対応するため厳しい財政状況の中でありましたが、議決機関として最善をつくしてまいりました。

この4年は激動の4年間で、少雪・豪雪、コロナウイルス感染症、急激な物価高騰など経験したことのない出来事への対応で、思い返せばあつという

間のようなですが、その時々には本当に一生懸命の対応をしてまいりました。議会議員全員で町民の負託に応えるため、精一杯の議会活動でした。

5月からは新体制での議会活動になります。今後も町民の皆様には民意の代表である南会津町議会へのご指導ご鞭撻、そして応援をお願いしてあいさついたします。

南会津町議会議長

室井嘉吉

任期中の主な出来事

令和元年度

特別老人ホーム「優雅」への支援、スキー場指定管理先の撤退、台風19号で再開したばかりの駒止湿原に被害

令和2年度

コロナウイルス感染症の発生と対応、少雪でスキー場経営への支

援、顕著化する有害鳥獣被害で侵入防止柵の設置などの対応、星の郷ホテルの建築契約、第三セクター3社を統合した「株式会社みなみあいづ」の誕生

令和3年度
建設中の星の郷ホテルの浸水被害、田島高校と南会津高校の統合計画への対応、(株)みなみあいづへ2億円の支援、豪雪への対策

令和4年度
「木の町コミュニティ館きとね」オープン、物価高騰への支援

その他、急速に進む少子化対応での山村留学受け入れや、ワクチン接種などコロナウイルスへの継続的な対応など



令和5年3月17日の本会議全日程終了後

議会を傍聴してみませんか

議場ではどんな発言があるのか
どんな町づくりを考えているのか直接聞くことができます

- 議会を傍聴する手続きは簡単です。
本庁3階の議場傍聴席入り口で氏名と住所を書くだけです。
- 会議の様子は、You Tubeでもご覧いただけます。
※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。

南会津町議会中継【YouTube】



次回、令和5年第2回定例会6月16日(金)
開会予定

第1回定例会中の傍聴者は13名でした

【発行責任者】

南会津町議会議長 室井嘉吉

【編集】議会広報委員会

委員長 室井英雄

副委員長 五十嵐芳道

委員 馬場 浩

川島 進

渡部 訓正

大桃 英樹

はばたけ！ 南会津の子どもたち

田島バレーボールスポーツ少年団を取材

田島バレーボールスポーツ少年団は田島小・田島二小・松沢小の3校で構成され、毎週月・水・金曜日、田島小学校体育館を借りて18時から20時まで練習をしています。

松沢小からは5名が参加しています。そのなかで、今回の「はばたけ！南会津の子どもたち」は6年生で退団された湯田芽衣奈さんにお話を聞きました。



湯田芽衣奈さん（6年生）

Q バレーボールを始めたきっかけは？

湯田さん

去年の会津大会で

Q 一番の思い出は？

湯田さん

母と祖母がバレーボールをやっていて、私も小3から始めました。



松沢小から参加の5名

準優勝し、出場した県大会です。

1回戦でフルセットの末に負けただけで、最後の大会だったので一番の思い出です。

Q 中学校でもバレーボールを続けますか？

湯田さん もちろん続けます。

Q 将来の夢はなんですか？

湯田さん 美容師です。祖母と叔母が美容師で憧れています。



練習のようす

保護者で部長の馬場修子さんと監督の渡部貢さんにお話を伺いました。

●馬場部長

今回6年生が卒業し、新チームとなり団員数9名（5年生2名・4年生3名・3年生1名・1年生3名※学年は取材当時）で活動しています。バレーボールの楽しさを伝えながら、最後まで続けられるよう保護者全員でサポートしています。

●渡部監督

バレーボールの経験はなく、子どもがバレーボールをする中



で、指導者資格を取得し子どもの自主性を重んじ、礼儀やあいさつを大切に指導しています。

最後にお二人からバレーボールと一緒にやりたい方の参加を待っているとのことでした。